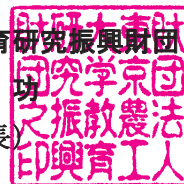


平成23年度入学生保護者 各位

財団法人 東京農工大学教育研究振興財団
理事長 梶井 功
(元 学 長)



保護者の皆さんにご案内とお願い

この度、ご子息女が東京農工大学に合格の栄を勝ち取られた皆さんに対し、教育研究振興財団理事長として心からお祝い申し上げます。

私ども教育研究振興財団の活動等のご案内とお願いを申し上げご挨拶とさせていただきます。

■東京農工大学の現況、(財)東京農工大学教育研究振興財団の活動と主旨等

東京農工大学は、平成16年4月国立大学法人として新たなスタートを切りました。これに合わせて大学は教育と研究の組織を分離し、教員は大学院研究院に所属となり、これまで以上に研究を推進し、同時に、大学院(学府)と学部の教育にも当たっております。これは農・工の広範な研究領域について、高度で先端的な独創的研究を基礎と応用にわたり柔軟に展開するとともに、大学院および学部教育の充実を図るためです。現在、農学部5学科、工学部8学科に加え、2研究院、大学院3学府、3研究科(含連合獣医)を擁し、学生数は6,000名余りに達します。また、教育理念の実現、全学的視点でより良い教育、学生の受け入れの実施と教育評価を行う大学教育センターが新たに設置されました。活発な研究の成果の多くが社会に還元され、その活動は学術的にも社会的にも高い評価を得ております。本財団は、東京農工大学における教育・研究の推進及び知的資源の社会的活用等について大学に対して財政的な援助を行っております。詳しい活動の状況につきましては、パンフレットおよび別紙をご覧ください。

■保護者の皆様へ(財)東京農工大学教育研究振興財団からのお願い

上記の大学への援助は当財団賛助会員の会費で賄っております。当財団の活動と主旨については是非ともご理解ご賛同頂き、同封の申込書(はがき 黄色)にご記入の上、寄附金(賛助会費)(年額1万円とし、原則修業年限分を前納)を振替用紙(振込手数料は当財団が負担)により納入して頂きたくお願い申し上げます。

賛助会員になられた場合にはご子息女の在学中、保護者の皆様に事業活動の内容や援助対象事業に関する資料をお送りします。また在学学生に対しては奨学金の給付等の援助をしております。

これにより、当財団を通じて東京農工大学との絆をさらに高めることが出来るものと存じます。